



学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていけるために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。

タブレットは、おおい町から借りているもので、みなさんの学習に役立てるための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、本郷小学校では、「タブレット活用ルール」を定めました。全校児童でこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- 学校で貸し出すタブレットは、〈学習活動のために使う〉ことが目的です。
学習活動や学校の先生から言われたこと以外で使いません。

2 タブレットを使うとき

- 学校とみなさんの自宅以外では使用しません。
- 登下校中は、タブレットをカバンから出しません。
- なくしたり、盗まれたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように十分に気を付けます。
- 持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- カバンの下に置いたり、カバンの底に入れたりしません。
- 水をかけたり、湿気の多いところでは使いません。また、日光が直接あたる場所やストーブの近くなどには置きません。
- 画面に鉛筆やペンでふれたり、落書きをしたりしません。

3 学校で使う場合

- 学校でタブレットを使うときは、先生のお話をよく聞き、約束を守ります。
- 休み時間には使いません。必要があるときは、先生に許可をもらってから使います。

4 家で使う場合

- タブレットを使う時間は、おうちの人とよく話し合い、休憩しながら使います。
- 寝る1時間前からは使いません。

5 保管

- 学校では、机の引き出しかロッカーかキャビネットに入れます。
- 家で保管するときは、家の人と相談し、保管場所を決めます。
- 毎日持って帰って、家でかならず充電します。

6 健康のために

- タブレットを使うときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。

7 安全な使用

- 先生の指示がないウェブサイトは開きません。必要があるときは、先生に許可をもらってから開きます。
- インターネットにはみなさんが危なくないように制限をかけていますが、もしも、あやしい画面や変なサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じて、先生や家の人に知らせます。

8 個人情報など

- 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分のパスワードを他人に教えません。
- 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号、写真など）はインターネットやソーシャルネットワークサービス（SNS）などに絶対に上げません。
- 許可なく、他人の個人情報をSNSなどに上げると、罪にとわれることがあります。
- 他人のアカウント（名前とパスワード）を使ってログインしてはいけません。
- 相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。

9 カメラの撮影

- 先生が許可したとき以外はカメラを使いません。
- カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手に許可をもらいます。

10 データの保存

- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したもののだけ保存します。

11 設定の変更

- 先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、変えません。

12 不具合や故障

- 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動しても元に戻らないときは、すぐに先生に知らせます。
- 家で壊れたり、なくしたりしたときは、家の人に伝え、学校で先生に知らせます。

13 使用の制限

- 本郷小学校「タブレット活用のルール」が守れないときは、タブレットを使うことができなくなります。

14 保護者による負担（保護者の皆様へ）

- 破損の事由によっては、保護者の皆様に修理代を負担していただく場合がありますので大切に使用するようお願いいたします。

15 タブレットの確認

- 教育委員会や学校がタブレットの設定・状態を管理するために、必ず最小限の範囲で利用状況（Web履歴を含む）を確認する場合があります。

